平成 28 年 10 月 25 日

各　　位

会　社　名　株式会社スマートバリュー
代表者名　代表取締役社長　　渋谷　　順
（コード番号：9417）
問い合わせ先　取締役経営管理管掌　田中　　健作
TEL. 06-6448-1711

# 当社 M2M／IoT サービス「CiEMS 3G」が テレマティクスなどの利用による保険料割引対象サービスになりました ～自動運転ビジネスへの参入に向けた大きな一歩～

株式会社スマートバリュー（本社：大阪市西区、代表取締役社長：渋谷　順、以下、当社）の M2M／IoT サービス「CiEMS 3G」（注１）が、テレマティクスの活用により保険料の割引を受けられるサービスの対象となりましたので、お知らせいたします。

## １．保険会社が提供する保険料割引サービス

複数の保険会社が、本年に入り、新たにテレマティクスを活用している企業に保険料割引を付与するサービスの提供を開始しています。多くのサービスでは、テレマティクスを活用し、保険会社が提示する一定の基準を満たす、事故削減に努める優良企業様を対象として、5%前後の自動車保険の割引を受けるメリットが提供されています。

当社 M2M／IoT サービス「CiEMS 3G」は、こうしたサービスに有効な IoT サービスとしての評価を受け、採用されることになりました。

## ２．当社 M2M／IoT サービス「CiEMS 3G」およびモビリティ向け IoT プラットフォーム「クルマツナグプラットフォーム」について

当社では、車両の運行管理及び、安全運転支援を目的に、商用車両を対象にした M2M／IoT サービス「CiEMS 3G」、モビリティ向け IoT プラットフォーム「クルマツナグプラットフォーム」（注２）を開発、主に商用車両を多く保有する民間企業向けにサービスを提供しています。

通信モジュールや GPS を内蔵した車載機を利用する「CiEMS 3G」は、車両の情報をクラウド上に送信し、アプリケーションで閲覧できる機能をワンタッチで実現できる手軽さから、発売以来、国内の多くのお客様への導入が進んでいます。

一方、モビリティ向け IoT プラットフォーム「クルマツナグプラットフォーム」は、手軽に車両管理のアプリケーションを構築できるという特長により、デバイス事業者やアプリケーション事業者から複数の引き合いを受けています。

## ３．今後の取組み－自動運転への展開

当社は、保険会社での取組みを通じ、市場で期待されている「テレマティクス保険」への対応をはじめとした車両管理・事故削減にかかわる新たな成長モデルの創造に取組んでまいります。

当社は、「テレマティクス保険」に不可欠な運転者の運転動態ビッグデータを、８年前より展開しているテレマティクスサービスのノウハウを生かした M2M/IoT サービス「CiEMS 3G」により蓄積、保有しています。

来るべき本格的な自動運転時代においては、運転動態ビッグデータは、より重要なものと言われています。当社はこれまでのノウハウを生かし、ビッグデータ提供サービスなどの新たな事業展開を図ってまいります。

（注１）「CiEMS 3G（シームス スリージー）」
車載機に内蔵された通信機能や GPS で、車両の走行情報や燃費情報などをクラウド上で管理できるサービス。
※詳しくは下記ページをご覧ください。
https://www.ciems.jp/ciems_3g/index.php

（注２）モビリティ向け IoT プラットフォーム「クルマツナグプラットフォーム」
「CiEMS 3G」などの動態管理用のサービスおよびアプリケーションを構築しやすくするためのプラットフォーム。
※詳しくは下記ページをご覧ください。
https://www.ciems.jp/iot_platform/index.php

以　上

【お問い合わせ先】経営企画 Division　戦略 IR グループ
TEL:　06-6448-1711